

令和元年度事業報告

当財団は、県や「山口県日中経済交流促進協会」等との連携のもと、長年培ってきたネットワーク等を活かしながら、県内中小企業の中国における海外ビジネス活動への支援を行うとともに、県等の行政機関が実施する対中事業とも連携し、中国での国際輸入博覧会への出展を支援するなど、引き続き国際経済交流の推進に取り組んだ。

国際貿易ビルについては、レストランの入替り等はあったものの、高い入居率を維持しつつ、効率的かつ安心・安全な管理運営に努めた。

一方、山口県貿易ビルについては、入居者の理解・協力を得ながら、令和3年度中の解体に向けての条件整備を進めた。

また、第3期目の指定管理者として4年目となる「海峡メッセ下関」が、「賑わいの拠点」施設としての役割を果たせるよう役職員一同努めるとともに、より一層のコンベンション誘致やタワー観光客の誘客に取り組んだ。

その結果、コンベンション施設では5月の「第68回 日本医学検査学会」、10月には1万人規模となる「第52回 日本薬剤師会学術大会」など大規模な学会が多く開催され、タワーにおいても春から夏にかけての令和改元の祝福ムードの中、入場者数が昨年度を上回るペースで増加するなど、順調に推移していた。

しかしながら、国内での新型コロナウイルス感染症拡大のため、展示見本市会場やイベントホール等のキャンセル、3月からは新規受付の停止により、稼働率は低下し、タワーにおいても休館等による入場者数の減少など、厳しい結果となった。

1 国際経済交流の推進

県、下関市、ジェトロ山口等の関係機関と連携し、中国を中心とした国際経済交流の推進に取り組むとともに、県内中小企業の貿易振興や海外進出をサポートすることにも努めた。

(1) 貿易相談・海外ビジネス支援

(ア) 貿易相談等

輸出入についての市場調査及び取引斡旋並びに海外進出に関する相談に応じ、県内企業の具体的なビジネスを支援した。

《相談内容》

内 容	令和元年度	前年度
輸出に関する相談	65件	59件
輸入に関する相談	12件	9件
企業紹介	8件	3件
その他（翻訳・通訳、医療観光、技術供与など）	25件	32件
合 計	110件	103件

（イ）輸出入展示商談会開催の支援

山口県等で構成する「貿易商談会等実行委員会」にメンバーとして参画し、「山口県・山東省経済貿易商談会」の開催を支援した。県内企業20社、中国企業77社が参加し、167件の商談が行われた。

○山口県・山東省経済貿易商談会

開催日：令和元年11月13日（水）～14日（木）

場 所：山東省青島市

（ウ）ビジネスフェアへの支援

県内の信用金庫3団体が合同で開催した「山口県しんきん合同ビジネスフェア2019」において、中国青島市企業の視察及び出展企業と商談等の支援を実施した。

○山口県しんきん合同ビジネスフェア2019

開催日：令和元年5月22日（水）

場 所：海峡メッセ下関

（エ）中国等における中小企業の海外ビジネス展開への支援

県内企業の中国市場への売り込みにおいて、ビジネスパートナーの紹介、個別相談等の具体的な案件の支援を行うとともに、県等の行政機関が実施する対中事業と連携し、中国において「中国国際輸入博覧会」の出展支援を実施した。

(2) 貿易等に携わる人材の育成・確保支援

県内の貿易関係業務に従事する者を対象として、貿易に関する基礎的な知識の習得や貿易実務の能力向上を図るため、レベル別の「貿易実務セミナー」を海峡メッセ下関において開催した。

○貿易実務セミナーの開催

・基礎編

対 象：貿易実務の経験１年未満の者および未経験者

日 時：令和元年９月５日（木）

参加者：２５名

・実践編 輸出

対 象：貿易実務の経験原則１年以上の者

日 時：令和元年１０月３日（木）

参加者：２２名

・実践編 輸入

対 象：貿易実務の経験原則１年以上の者

日 時：令和元年１０月２４日（木）

参加者：１６名

・貿易実務書類（英語）の解説

対 象：貿易実務の経験原則１年以上の者

日 時：令和元年１１月２７日（水）

参加者：１２名

(3) 貿易に関する情報収集・提供

県内企業等の貿易促進や海外取引機会の拡大を支援するため、情報の収集や提供に努めた。

(ア) 海外進出企業情報交換会の開催

山口県日中経済交流促進協会と共催により、山東省進出の山口県企業と中国政府関係機関との情報交換会を令和２年２月１８日に開催する予定であったが、新型コロナウイルスの影響で延期とした。

(イ) 情報誌「メッセ海外通信」の発行及びＨＰを活用した情報提供

山口県日中経済交流促進協会、ジェトロ山口を含めた３団体共同による情報誌「メッセ海外通信」を年４回発行するとともに、財団ホームページに掲載し、ビジネスを中心とした海外情報の提供を行った。

(ウ) 貿易関係機関・団体との連携

県内中小企業への支援を充実するため、貿易関係機関団体情報交換会を開催するほか、「山口県海外ビジネス研究会」「やまぐち産業振興財団」等の貿易関係機関・団体との連携を図った。

2 産業交流の推進

国際経済交流の拠点機能を高めるため、国際化の進展と地域産業の振興に取り組んだ。

(1) 海外事務所（テナント）の誘致・業務支援

海外企業や貿易関係企業等の海峡メッセ下関への誘致機会を図るとともに、海外事業所（テナント）の業務活動を支援した。

(2) 地域との連携

大学生の語学実習の実施

地元大学生に語学実習の場を提供し、国際的人材の育成を支援した。

○外国語ガイド実習

日 時：令和元年 9 月 2 5 日（水）～ 2 6 日（木）

場 所：海峡メッセ下関

出席者：2 3 名

(3) 海外ネットワーク等を活用した誘致・誘客の推進

蓄積した海外ネットワークを通じて、タワーを P R するとともに、県及び下関市等が取り組むインバウンドの観光客誘致に協力・支援した。

3 国際貿易ビル等の管理運営

国際貿易ビルの国際経済交流の拠点施設としての機能の充実を図るとともに、貿易振興事業に資するための財源の確保や経費節減を行うなど、国際貿易ビル及び山口県貿易ビルの適切な管理運営に努めた。

(1) 国際貿易ビルの管理運営

既に、築 2 0 年を超え、各設備の耐用年数も超過している現状で、大規模改修として国際貿易ビルを含む海峡メッセ下関全体の中央監視装置の改修工事

を平成29年度から4か年計画で取り組んでいる。

また、8月に4階レストランのテナント退去があったが、入居に関しての条件整備やレストラン内の設備の更新等を行った結果、新たな飲食事業者が入居し、2月より営業を開始している。

＜国際貿易ビルの入居状況＞

(令和2年3月31日現在)

区 分	貸室数	入居室数	主 な テ ナ ン ト
5階～7階	28	24	山東省事務所、ジェトロ山口、NHK YAB、三井住友海上火災保険(株)、日研トータルソーシング(株)、(株)クマヒラ
2階～4階	8	8	ワイエム証券(株)、レストラン
そ の 他	6	6	インフォメーションセンター
計	42	38	入居率 93.5%
前 年 度	42	39	入居率 95.5%

(2) 山口県貿易ビルの管理運営

当ビルは築69年経ち、老朽化が著しく、耐震性も不足していることから、令和3年度中に解体するための条件整備を努めるとともに、入居者の安全性や居住性を維持しながら、適切な管理運営に努めた。

＜山口県貿易ビルの入居状況＞

(令和2年3月31日現在)

区 分	貸室数	入居室数	主 な テ ナ ン ト
1階～5階	50	15	栄水貿易(株)、(株)リョーエイ、飲食店
計	50	15	入居率 38.2%
前 年 度	50	18	入居率 43.2%

4 駐車場等の管理運営

国際貿易ビルの入居者用駐車場の適正な管理運営を行った。

5 国際総合センターの管理運営（指定管理事業）

県有施設の指定管理者として、利用者に対するサービスの向上や適切な施設の維持管理を行うとともに、関係団体等と連携してコンベンションやタワー観光客の誘致に努めた。

しかし、国内での新型コロナウイルス感染症拡大のため、展示見本市会場やイベントホール等にて76件のキャンセルが発生し、3月からは新規受付の停止により、稼働率は低下した。また、タワーでも休館等による入場者数の減少など、厳しい結果となった。

（※「令和元年度主要コンベンション開催一覧」は12ページのとおり）

（1）コンベンション誘致

コンベンション誘致の推進

県、下関市、下関観光コンベンション協会等の関係機関・団体と連携し、企業や各種団体、大学等への個別訪問を行うとともに、全国レベルのコンベンション誘致組織に参加し、学会をはじめとした各種コンベンション誘致に努めた。

○第29回 国際ミーティング・エキスポ（IME2020）

日時：令和2年2月26日（水）

場所：東京国際フォーラム（東京）

○北九州市MICE倶楽部首都圏交流会

日時：令和2年1月23日（木）

場所：都市センターホテル（東京）

<令和元年度コンベンション施設の利用状況>

（令和2年3月31日現在）

区 分	見本市会場	イベントホール	海峡ホール	国際会議場	会議室
利 用 件 数	43件	37件	66件	73件	1,090件
利用延べ日数	102日	97日	110日	102日	1,261日
稼 働 率	28.4%	27.0%	30.6%	28.4%	58.5%
前 年 度	28.2%	26.8%	24.3%	32.4%	63.8%

(2) タワー誘客

(ア) タワーイベントの充実・広報PR

今年度より主に市内在住の方へタワーにより親しんでいただくため、以前より販売をしていた「PRサポーター証」をタワーグッズ、イベント開催時の参加費の割引、同伴者の入場料金を2割引にする等の特典を加えてリニューアルし、サポーターにはイベント開催等の案内を送ることで、タワーへの来館を促した。

さらに、通年のイベントとして毎年開催しているスタンプラリーをはじめ、「夏休みバックヤード探検ツアー」「クリスマスイルミネーション」「元旦早朝営業」など、季節に応じたイベントに加え、繁忙期に合わせ特別なイベントを開催した。

また、11月17日(日)にはタワーのオープン以来累計入場者が350万人を達成したことを記念して、30階展望室にてセレモニーを開催した。

○『ゴールデンウィークは海峡ゆめタワーでスゴ技体験』

令和元年4月28日(日)～5月4日(土)

○リアル謎解きゲーム『謎解き探偵VS怪盗少女2』

令和元年7月20日(土)～9月1日(日)

なお、このようなイベント情報を効果的に発信するため、TVやラジオ、新聞などのマスコミを有効活用するとともに、ホームページやフェイスブック等のSNSに加え、インスタグラムを利用して積極的な広報PRに努めた。

また、ランドマークタワーの特性を生かし、カラーライトアップを活用した各種啓発活動にも協力した。

実施日	啓発活動	カラー
4/2	世界自閉症デー	ブルー
5/7～9	世界赤十字運動月間	レッド
9/21	世界アルツハイマーデー	オレンジ
11/1	児童虐待防止推進月間	オレンジ
11/12	女性に対する暴力をなくす運動	パープル
11/14～16	世界糖尿病デーやまぐち	ブルー
3/8～10	世界緑内障週間	グリーン
3/12	世界腎臓病デー	グリーン
3/26	世界てんかんの日	パープル

(イ) 「ゆめたん」を活用したタワーPR

タワーイメージキャラクター「ゆめたん」を「鉄道ふれあいフェスタ2019（主催：JR西日本主催）」や、「スウェルフesta2019（主催：海上自衛隊小月航空基地）」など、様々なイベントに参加させることでタワーの知名度アップを図った。

(ウ) 地域ネットワークの強化

県や下関市はもとより「モアしものせき委員会」や「エキマチ下関推進協議会」など各種関係団体との連携した取組を実施するとともに、門司港エリアも含めたイベントへの参画や共同PRの実施を積極的に行った。

また、山口県花卉園芸推進協議会等とも連携し、県産花きのPRを行う「やまぐちマンスリーフラワー」企画も実施した。

なお、こうした取組が評価され、NPO法人地域活性化支援センターから「第1回恋人の聖地 地域活性化大賞審査員特別賞」を受賞した。

○『関門キャンドルナイト2019』

令和元年11月16日（土）～17日（日）

関門海峡キャンドルナイト唐戸・門司港実行委員会

○『やまぐちマンスリーフラワー』

第1弾「オリジナルユリ」展示

令和元年10月11日（金）～10月14日（月・祝）

第2弾「シクラメン」展示

令和元年11月29日（金）～12月25日（水）

第3弾「バラの切り花」展示

令和元年12月16日（月）～12月25日（水）

第4弾「カーネーション」展示

令和2年2月1日（土）～2月14日（金）

○海峡ゆめタワー「タワークリスマスストーリー2019」

令和元年12月24日（木）～12月25日（水）

珈琲専門店『SIMONS COFFEE』限定カフェ（29階）

(エ) インバウンド誘致活動の強化

東アジアやアセアン地域をターゲットとして、韓国・釜山広域市で開催

された観光展や旅行エージェントとの商談会に出席し、現地での訪問営業によるインバウンド誘致活動を行った。

また、県や下関市、関係団体等と連携して外国人旅行者の誘客に努めるとともに、福岡市内のインバウンド関係の旅行会社を訪問するなど、誘客活動に努めた。

○「釜山国際観光展・商談会」

日時：令和元年9月4日（水）～6日（土）

場所：韓国・釜山広域市

○インバウンド関連旅行者への訪問

日時：令和元年6月25日（火）・9月10日（火）・12月24日（火）

場所：福岡市

これらの結果、韓国・中国・台湾などの東アジア地域をメインにヨーロッパやアメリカなどの地域から、4,830人の外国人の入場者を迎えたが、7月からの日韓関係の悪化や新型コロナウイルス感染症拡大に伴う相次ぐキャンセルにより昨年度に比べ、入場者が大きく減少する事態となった。

（昨年度：9,461人）

＜タワーの利用状況＞

（令和2年3月31日現在）

区分	入場者数	共通チケット		
		海響館	門司レトロタワー	観覧車
平成28年度	83,009人	1,744人	123人	627人
平成29年度	84,756人	2,077人	108人	570人
平成30年度	79,137人	1,797人	208人	464人
令和元年度	71,802人	1,571人	240人	492人
前年度比	90.7%	87.4%	115.4%	106.0%

(3) お客様サービスの向上

(ア)「利用者満足度調査」の継続実施

多様化する利用者ニーズに対応するため、平成18年度から継続的に実施している「利用者満足度調査」により、施設運営の改善に努めた。

(イ) 館内レストランとの連携強化

館内レストランは8月にテナントの退去があったが、新たな飲食事業者が入居し、2月より「しゃぶしゃぶ瓦そば茶寮福の花」が営業を開始している。

今後は、会場利用者へのケータリングやタワーとの共通チケットの販売等、施設利用者の利便性向上に努める。

(4) 施設の維持管理

施設利用者に対し、安全・安心な施設環境を提供するため、万全な危機管理体制の構築し、効率的かつ適切な維持管理を実施する。

また、県と協議して、中央監視装置の大規模な改修工事を、平成29年度から4か年計画で取り組んでいる。

6 賛助会員

当財団の目的に賛同し、これを援助する団体・企業等を設立以来から賛助会員としている。

< 賛助会員の加入状況 >

令和2年3月31日現在

業 種	会 員 数	口 数
貿易関係業者・団体	41	45
市 町	7	7
商工会議所・商工会 及び同各連合会	12	12
計	60	64

※ 賛助会費：1口 1万円

令和元年度主要コンベンション開催一覧

(単位：人)

開催日	催 事 名 称	規 模	参加者数
5/22	第 12 回 山口県しんきん合同ビジネスフェア 2019	国際	3,500
5/17～19	第 68 回 日本医学検査学会	全国	3,800
6/28～29	第 33 回 日本腹部放射線学会	全国	600
7/19	第 34 回 中国地方商工会議所女性会連合会 下関大会	中国	450
7/25～26	第 65 回 中国地区工業高等学校教育研究大会	中国	400
7/30	第 88 回 日本水道協会中国四国地方支部総会	中四国	350
8/21～22	しものせき未来創造 job フェア	市内	3,000
8/31～9/1	第 69 回 日本体質医学会総会	全国	150
9/12～13	第 26 回 日本門脈圧亢進症学会総会	全国	500
9/20～21	第 17 回 日本臨床医療福祉学会	全国	350
10/5～6	第 56 回 九州首市医師会連絡協議会	九州・下関	200
10/9～11	日本芳香族工業会 第 53 回大会	全国	200
10/13～14	第 52 回 日本薬剤師会学術大会	全国	10,000
10/16～18	第 57 回 飛行機シンポジウム	全国	500
11/12	第 62 回 全国すし連山口大会	全国	450
11/13～16	第 5 回 北太平洋漁業委員会 (NPFC) サンマ小科学委員会	国際	35
12/12～13	第 43 回 日本肝臓学会西部会	西部	1,300
1/18～19	第 41 回 日本エンドメトリオーシス学会	全国	600